

NEWS RELEASE

報道関係各位

平成 31 年 3 月 29 日
アライドテレシス株式会社

次世代物流システム向けに、用途に応じて無線 LAN 方式を使い分ける ハイブリッド無線 LAN システムを構築

アライドテレシス株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎)は、2019 年 1 月、マスプロ電工株式会社(本社 愛知県日進市、代表取締役社長 端山佳誠)とともに次世代物流システム向けに、ハンディー端末を用いるピッキングシステムに移動体通信に適した AWC-CB(チャンネルブランケット方式)、事務端末の無線化には大容量を通信できる AWC(セル方式)を利用することで、用途に応じた無線 LAN 環境を構築するため、端末の接続性、利用環境の調査、システムテストの共同検証を実施しました。

【共同検証の目的】

これまで課題であったハンディー端末の不安定な通信を安定化し、ピッキングシステムにおいて快適な運用を実現するとともに、事務端末の無線化と統合管理することでネットワーク運用の効率化の実現性を検証します。

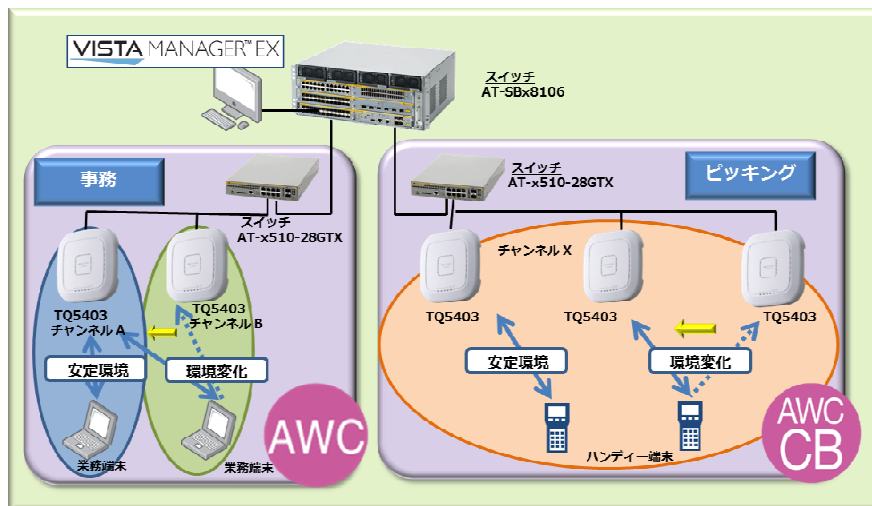
【共同検証の概要と結果】

物流システムの一部であるピッキングシステムでサイトサーベイを実施し、輸送物や棚などの置き場所の変化や、扉の開閉などの設備の影響により、無線 LAN 環境が著しく劣化することを確認しました。このため、電波環境の変化に対応できるシステムとして、AWC-CB(チャンネルブランケット方式)を用い、無線 AP(TQ5403)とハンディー端末の接続性試験を行い、無線 AP の設置場所を考慮して無線 LAN 環境を構築しました。

また、大容量の通信を必要とする事務端末(ノート PC)は、AWC(セル方式)を用いた無線電波干渉を避けた自律型無線 LAN により、快適な通信環境が構築できることを確認しました。

この結果、ご利用環境に最適な無線 LAN 環境をハイブリッド無線 LAN システムにより提供できることを確認しました。

【共同検証の概要図】 物流システム図



- ・ハンディー端末 : DT-X100-10J
- ・使用端末 : 事務端末(ノート PC)
- ・AP : AT-TQ5403、AT-Vista Manager EX

弊社は今後も、AWC-CB(チャンネルブランケット方式)と AWC(セル方式)によるハイブリッド無線 LAN システムとさまざまなシステムとの検証を実施して、お客様のご利用用途に最適な無線 LAN 環境の構築を進めてまいります。

以上

【本リリースに関するお問い合わせ先】
アライドテレシス株式会社
〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-21-11 第 2TOC ビル
TEL : 03-5437-6042 FAX : 03-5437-6044
担当 : マーケティングコミュニケーション部 田中利道
E-Mail : totanaka@allied-telesis.co.jp

- ・記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。
- ・記載されている内容、サービス／製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、記載されている計画、目標などはさまざまなリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。